



2020年(令和2年)8月12日(水曜日)

県測量設計業協会
中支



県測量設計業協会県中支部（人見達男支部長）は7日、郡山市の内環状線を中心に同市内の幹線道路で道路美化作業に取り組んだ。

社会貢献活動の一環として1984年度から取り組み今回で27回目。会員18社から40人と市職員が参加した。市ニコニコ子ども館駐車場で出発式を行い、人見支部長が「道路美化作業を通じ、まちの環境整備に協力したい。コロナ感染に注意し取り組んでほしい」とあいさつ。柏木忠之市建設交通部長は「災害復旧工事をはじめ、市の道路行政に協力してもらい感謝している。道路などインフラ長寿命化のため、測量設計業界の皆さんに協力をお願いしたい」と述べた。

品川萬里市長も駆けつけ、市事業への協力に感謝した。

作業は5班に分かれ、内環状線、さくら通り、うねめ通りの計約8kmを対象に、歩道に捨てられた紙くずやビニール、空き缶を回収した。

参加したのは、あさかエンジニアリング、阿部測量、開成測量設計社、建設相互測地社、ミモリ技建、都市開発設計、昭和技術設計、新和調査設計、み・らいとコンサルティング、大進精測、東日路政コンサルタント、都市技術、郡山測量設計社、日本技術ガイドセンター、日本技術設計コンサルタント、日本測地コンサルタント、県南測量設計センター、陸奥テックコンサルタント。

